小さな友達への伝え方
～アイス屋さんごっこを通して～

ゆいぐみ

10月3日

だめやで！！！

↓

またつくるからいいよ！
そっと持ってね！

「だめ」以外の伝え方、
一度皆で考えてみよう！

年下の友達がアイス屋さんに興味をもって遊びに来てくれた一方で、楽しすぎて思うままに遊びこみアイスが崩れてしまいました。大事につくったアイスを前に「だめやで！」と、子ども達。その日の振り返りで、小さな友達が遊びに来た時、どうやって思いを伝えていくと良いか考える場を設けました。小さい子は力の加減が出来ない事、悪気なく壊してしまうこと、など子ども達から話が出て、「そっと触ってねって言う」「壊れてもまたつくるからいいよ」って言う…など、自分より年下の友達を思いやる言葉が出ました。

今回の学び

・年下の友達を思いやる伝え方を、自分の思いを伝えたり友達の意見を聞いたりする中で気付きました。

→豊かな言葉や表現が身につくことで、多様な関わりを楽しむようになっています。